



一人一花 ^ま蒔いたね [！] Myタネ チャレンジ！

^{ふくおか} 福岡市では、^{ひとり}一人一花運動に取り組んでいます。
^{一人ひとり}一人ひとりがタネをまいて、^{福岡市に}福岡市に 157 万 ^の花を。
^{一人一花運動の}一人一花運動の取組みのひとつとして、^{市民の}市民の皆さまにタネから花
を育てていくチャレンジを開始します。
^{一人ひとりの}一人ひとりの心 ^ががこもった、^{一人ひとりの}一人ひとりのすてきな花で福岡市を
^彩彩りあふれる「花いっぱい」のまちにしましょう！

- マツバボタンってどんな花？ ^{はな}
- マツバボタンの観察 ^{かんさつ}
- 花と緑 ^{はな みどり} となかよくなるう



マツバボタンって
どんな花？



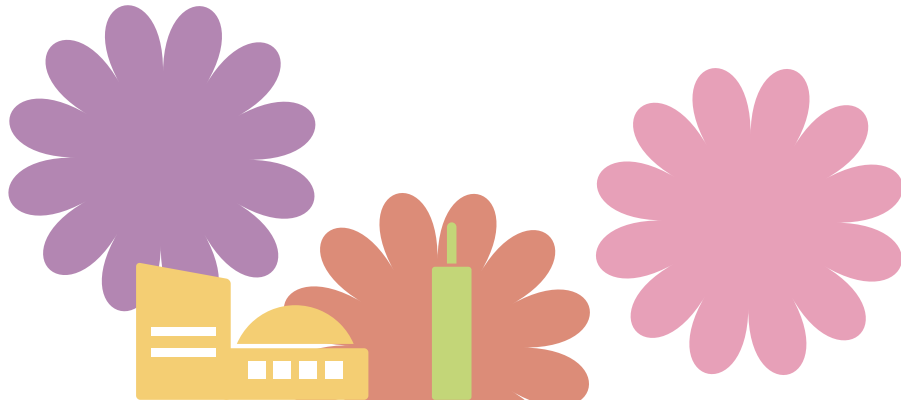
^{いろ}色とりどりの花 ^{はな さ}を咲かせます

^{あつ}暑さと ^{ひで}日照りに強い

^{ひ あた}日当たり、^{かぜとお}風通しの
^{ばしょ}よい場所 ^{そだ}で育てましょう

^{たね つぎ とし}こぼれた種が次の年、
^め芽をだし、
^{はな さ}花を咲かせます

^{みず}水はけのよい場所 ^{ばしょ}で
^{そだ}育てよう



スタート

たね ま
種を蒔く

ビニールポットまたは花^かだんやプランターに種をまきます。土はかけず、表^{ひょうめん}面にバラまき、種が流れ出ないように土の表面^かを軽くおさえておきます。あた^とたかい所^{ところ}に置き、芽^めが出るまでは土の表面^かが乾^{かわ}かないように霧^{きり}吹きをこまめにしてください。



月 日

芽が出たら

ひ^あ日^{ばしょ}の当たる場所に移動させ、水^{みず}やりは控^{ひか}えめにします。混^こみあっている場合は元^{げん}気^きなものを残^{のこ}すか、別^{べつ}のポットに分^わけてください。

一人一花 MYタネ チャレンジ！シート



マツバポタンの観察



グリップキャンペーン ゴール 2018

へいせい ねん がつ にち かいじょう しょくぶつえん
平成 30 年 10 月 13-14 日、会場：植物園

のインフォメーションにこのシートをもってきてね。先着^{せんちやく} 200 名にプレゼントがあるよ。
(受付^{うけつけ} 10 時から)

月 日

たね種をとった

絵にかいてみよう！

月 日

めで芽が出た

絵にかいてみよう！

月 日



とっても小さな芽だよ

月 日

芽をつむ

せいちょう 成長 してきたら途中^{とちゅう}で芽先^{めさき}をつと摘^とみ取ると、横^{よこ}から新^{あた}しい芽^まが出てボリュームが増し、花^{はな}がたくさんつきます。

月 日

かだんう花壇に植えかえる

ほんば 本葉が 4～5 枚出ている程度苗^{まい}がしっかりしてきたら、花だんやプランターに植^うえ付けましょう。植^うえ付けの時に多^た少^{しょう}根^ねが傷^{いた}んでも心配はありません。花だんの場合は、植^うえ付ける間^{かん}隔^{かく}を約 20 cm とりましょう。

月 日

つぼみがあらわれた

絵にかいてみよう！

👉 花が咲き終わったら、つまみましょう。



花と緑となかよくなろう



自分の好きな花を知ろう

あなたの好きな花は何か、考えてみよう。お友達は何が好きか、聞いてみよう。いろんな人の好きな花を聞いてみるのは楽しいよ。



家に咲く花や野に咲く花で花束をつくり、プレゼントしよう

あなたは誰にプレゼントしますか。



おへやに花を飾ってみよう

1本だけでもいい、あきびんでもいいので、花を飾ってみよう。花を飾ると、まわりを片付けたくなるかもね。



『わたしの木』とお話しよう

自分の心のなかに『わたしの木』を決めよう。その木の前を通るときは、「おはよう」「げんき？」と心の中で話しかけてみよう。いろんなことをお話ししていると、木はあなたの気持ちを受け止めてくれるんじゃないかな。



ベランダで鉢植えを育てよう

植物を育てるのは、やさしい心が必要だよ。水は足りているかな、虫に食べられていないか、病気になっていないか、いつも見守ってあげてね。大切に育てていると、きれいな花を咲かせてくれる日が来るよ。



球根や種から植物を育てよう

球根や種から芽が出る時、どんなことを感じますか。やがて葉を増やし、つぼみをつけ、どんどん成長していくことを観察してみませんか。



どんぐりやまつぼっくり、いろんな木の実などを集めてリースをつくろう

木の実には森のめぐみ。ツルを丸めたリースの台に、木の実をボンドでくっつけて、リースをつくってみよう。



野菜を育てて収穫しよう

プチトマトやオクラなど、育てやすい野菜をプランターで育ててみませんか。収穫の楽しみが待っているよ。

学校のまわりや公民館、公園などの花壇に目を向けよう

通学路で、きれいな花壇を目にしませんか。花達に「きれいだね」と声をかけてあげてね。そこは誰が育てている花壇なのだろう。もし、花壇をお世話している人たちにあったら、「いつもきれいにしてくれてありがとう」と心を込めてお礼を言ってね。とっても喜んでくれるよ。

